



ODAWARA



NEWS RELEASE

各位

2026年9月4日

龍神自動車株式会社
三井住友カード株式会社
株式会社ジェーシービー
株式会社小田原機器
QUADRAC 株式会社

世界遺産「熊野古道」の主要アクセス路線「龍神バス」で クレジットカード等のタッチ決済による「クレカ乗車」サービスを9月19日より開始 ～公共交通機関の利便性向上と、全路線導入を見据えた公共交通DXの推進～

龍神自動車株式会社（本社：和歌山県田辺市、代表取締役：川畑 保）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：佐々木 丈也、以下：三井住友カード）、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長：二重 孝好）、株式会社小田原機器（本社：神奈川県小田原市、代表取締役：津川 直樹）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高田 昌幸、以下：QUADRAC）は、2026年9月19日（土）に、龍神自動車が運営するバス路線（熊野本宮線）でカード（クレジット・デビット・プリペイド）のタッチ決済による乗車「クレカ乗車」^{（※1）} サービスを開始します。

本サービスの導入により、龍神バスでは、これまで現金またはQRコード^{（※2）} が決済手段であった熊野本宮線の運賃支払いにおいて、お手持ちのカード（クレジット、デビット、プリペイド）を専用端末にタッチすることでご乗車いただけます。世界遺産「熊野古道」を訪れる訪日外国人利用者をはじめ、和歌山県を訪れる観光客や地元のお客さまが、普段使い慣れた決済手段でスムーズにバスをご利用いただける環境を提供し、移動利便性の向上とさらなる公共交通利用促進を図ってまいります。

（※1） 三井住友カードの公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用した、タッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等による乗車サービス。

（※2） QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。



【背景】

熊野本宮線は、世界遺産 熊野古道への主要なアクセス路線として、国内外から多くの利用者に利用されています。近年、熊野古道エリアを含む和歌山県ではインバウンド需要が拡大しており、令和 7 年の外国人宿泊客数は 71 万人泊を超え過去最高を記録しました。^(※3)また、和歌山県では 2030 年に旅行消費額 2,900 億円、インバウンド消費額 300 億円の達成を目指し、国内外からの誘客促進や受入環境整備を進めています。

(※4)

一方、熊野本宮線では現金や QR コード決済による運賃支払いに対応しているものの、利用には事前の現金準備やアプリの設定、チャージや乗車直前のアプリの立ち上げ等が必要な場合があります。また、交通事業者にとっても現金管理や整理券運用に係る負担が課題となっていました。特に観光需要の高まりを背景に、よりスムーズな乗降や利便性向上が求められています。

こうした中、龍神バスでは、訪日外国人をはじめとする利用者の利便性向上に加え、円滑な乗降による定時運行の確保、現金管理業務の効率化等を目的として「クレカ乗車」サービスを導入いたします。今後は将来的な全路線導入も視野に入れながら、公共交通の DX 化と持続可能な地域交通の実現を目指してまいります。

(※3) [和歌山県の観光客動態](#) | [和歌山県](#) (令和 7 年 和歌山県観光客動態調査)

(※4) [「和歌山県観光振興実施行動計画（観光振興アクションプログラム 2026）」](#) | [和歌山県](#)

【概要】

■ 乗車方法

お手持ちのタッチ決済対応のカード（クレジットカード・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォン等を、新たに設置する専用端末に乗車時・降車時の 2 回タッチすることで、そのままご利用いただけます。

■ 開始時期・対象路線

（1）開始時期：2026 年 9 月 19 日（土）始発より

（2）対象路線：熊野本宮線（紀伊田辺駅～発心門王子、本宮大社前～発心門王子）

※将来的に全路線導入予定

■ 決済ブランド

Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

■ 各社役割

龍神自動車株式会社	プロジェクト総括、バスの運行、タッチ決済対応設備の整備、タッチ決済を活用した企画の実施
三井住友カード株式会社	キャッシュレス決済導入支援、stera transit プラットフォーム提供、Visa・Mastercard・銀聯のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社ジェーシービー	キャッシュレス決済導入支援、JCB および American Express、Diners Club、Discover のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
株式会社小田原機器	キャッシュレス決済用端末およびシステムの開発・提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS 型プラットフォーム、「Q-move」の提供

【参考】

■タッチ決済履歴確認方法

QUADRAC の「Q-move」サイト（URL：<https://q-move.info/>）にアクセスし、マイページの会員登録手続きが完了しますとタッチ決済履歴の確認が可能になります。

The image displays three screenshots of the Q-move website. The first screenshot shows the login page with fields for email and password, and buttons for login, registration, and contact. The second screenshot shows the '乗車履歴確認' (Check Ride History) page, which allows users to select a date range (from 2026/9/19 to 2026/9/20) and view a summary of their rides, including a total of 3400 yen. The third screenshot shows a detailed view of a specific ride on 2026/9/19, listing the route (Inari Station to Inari Station), fare (1700 yen), and other details like the user's name and the amount paid (1700 yen).

Q-move サイトご利用イメージ

■タッチ決済について

タッチ決済は、国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）または、カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要※で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設等の店舗だけでなく、公共交通機関への導入も進むなど、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿入し暗証番号を入力するか、サインによる本人確認が必要となります。



■「stera transit」について

（URL：<https://www.smbc-card.com/kamei/steratransit/index.jsp>）

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。

「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済タッチ決済を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がなく消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」等、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaSやスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

stera
transit

以 上